



にこにこ しまねっこ



島根小HPへ

ゆめ なかま かがやき

令和8年 本年もよろしくお願ひいたします

3学期が始まってから2週間が経ちました。

1月6日(火)に起きた県東部を震源とする大きな地震に対する不安を抱えながらのスタートではありましたが、その後は大きな揺れもなく、通常通りに教育活動を進めることができます。

始業式の時には、地震のことについても触れ、いつ同じような揺れが起るのかわからないけれど、命を守るために落ち着いて行動することを伝えました。ほとんどの子ども達が初めて経験する大きな地震だったこともあり、どの子も真剣な表情で話を聞いていました。



その後、今年の干支である「馬」にちなんだ話をしました。一つ目は馬の耳について。「馬は、耳を自由に動かすことができ、小学校からマリンゲートくらい遠く離れたところの音も聞くことができる」ことから、「馬のように、しっかりと人の話を聞くことができるようにならう。」と伝えました。二つ目は馬の目について。「馬の目は、顔の横に目がついているので、体の後ろの方まで見ることができる」ことから、「馬のように、いろいろなものをしっかりと見て学ぶことができるようにならう。」と伝えました。

3学期に登校する日数は50日です。6年生は小学校卒業に向けて、5年生以下の子ども達は次の学年への準備の時期に入りました。今学期も、「できた!」「わかった!」「やってみたい!」という思いを一つでも多く感じることができます。教職員一同、教育活動に取り組んでまいります。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご支援ご協力を賜ることがたくさんあると思いますが、よろしくお願ひします。



1月14日(水)に、中・高学年の子ども達が体育館で2度目の書初め会を行いました。

今回は講師として、3名の地域ボランティアの皆さんにご指導いただきました。

大筆にたっぷりと墨をつけて条幅紙に文字を書くことは、何度もやっても緊張するものです。

書初めでは、文字の大きさや形を整えて作品を仕上げることも大事ですが、緊張感の中で一文字ずつ真剣に文字に向かい合うことにも価値があると私は考えています。講師の方たちのアドバイスにより、子ども達は今年も作品を書き上げることができました。各教室には子ども達の書いた作品が掲示されています。学校にお越しの際は、教室の方ものぞいてみてください。



3年生の作品



講師の高井さんによる実演



5年生の作品(一部)